

# 京都府の雇用失業情勢

＝令和3年12月及び令和3年内内容＝

令和4年2月1日  
京都労働局職業安定部

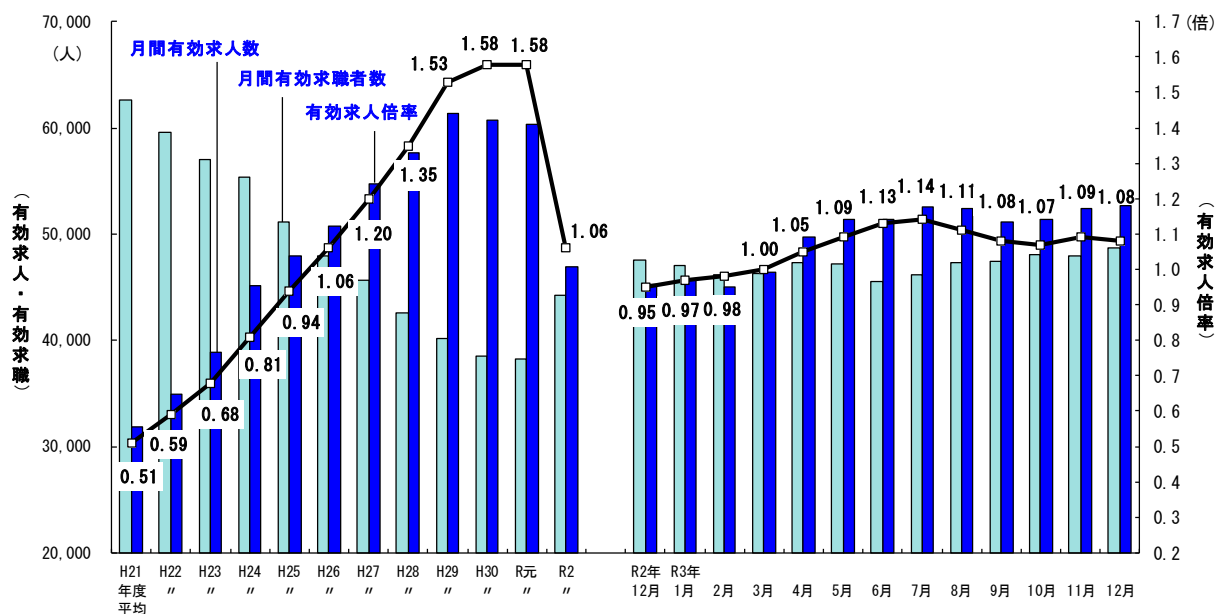
## I 京都府の雇用失業情勢

京都府内の雇用情勢は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、求職者が依然として高水準にあり、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響について、引き続き注意を要する状態にある。

### 1 雇用失業情勢の総括

有効求人倍率（季節調整値）は1.08倍で、前月より0.01ポイント低下した。  
有効求人数（季節調整値）は52,656人で、前月より0.5%増加した。  
有効求職者数（季節調整値）は48,702人で、前月より1.5%増加した。  
新規求人倍率（季節調整値）は2.16倍で、前月より0.17ポイント低下した。  
正社員の有効求人倍率（原数値）は0.98倍で、前年同月より0.14ポイント上昇した。  
令和3年の有効求人倍率（原数値）は1.06倍で、前年の1.17倍より0.11ポイント低下した。

### 【有効求人、有効求職及び有効求人倍率の推移】



注1：月別の数値は季節調整値である。なお、令和2年12月以前の数値は、令和3年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。  
注2：ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

## 2 雇用・失業等に関する動向

### (1) 雇用者数に関する指標

令和3年12月末の雇用保険被保険者数は769,797人で、前年同月比0.1%減となった。

就職件数は1,862件と前年同月比で2.2%減となった。また、就職率は28.8%となり、前年同月差2.5ポイント低下した。

### (2) 失業に関する指標

令和3年12月の雇用保険受給者実人員は8,547人と前年同月比14.9%減となり、受給資格決定件数は1,561人と前年同月比で9.4%減となった。

新規求職者は、前年同月比6.4%増となった。常用就職を希望する新規求職者（フルタイム）について態様別にみると、離職者のうち事業主都合離職者は同10.5%減となり、自己都合離職者については同2.5%増加した。在職者は同9.0%増となり、全体では同3.8%増加した。

### (3) 有効求人倍率等の動向

令和3年12月の有効求人倍率（季節調整値）は、有効求人数が前月比で0.5%増加し、有効求職者数も同1.5%増加した結果、1.08倍で、前月より0.01ポイント低下した。

新規求人倍率（季節調整値）は、新規求人数が前月比で3.5%減少し、新規求職者数は同3.8%増加した結果、2.16倍となり、前月より0.17ポイント減少した。

新規求人数（原数値）は、前年同月比で12.1%増となったが、その要因は、情報通信業、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、医療、福祉は前年同月比で減少したものの、農、林、漁業、建設業、製造業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業・不動産業、物品賃貸業、宿泊業、飲食サービス業、教育、学習支援業、複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）等で増加したことによる。令和3年計では、前年より3.5%増となった。

製造業では、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、非鉄金属、金属製品製造業、はん用、生産用、業務用機械器具製造業、その他の製造業、電子部品、電気機械、情報通信機械器具製造業等で増加したことから、製造業全体では前年同月比で35.9%増加した。令和3年計では、前年より17.9%増となった。

【京都労働局 令和4年2月1日公表資料参照のこと】

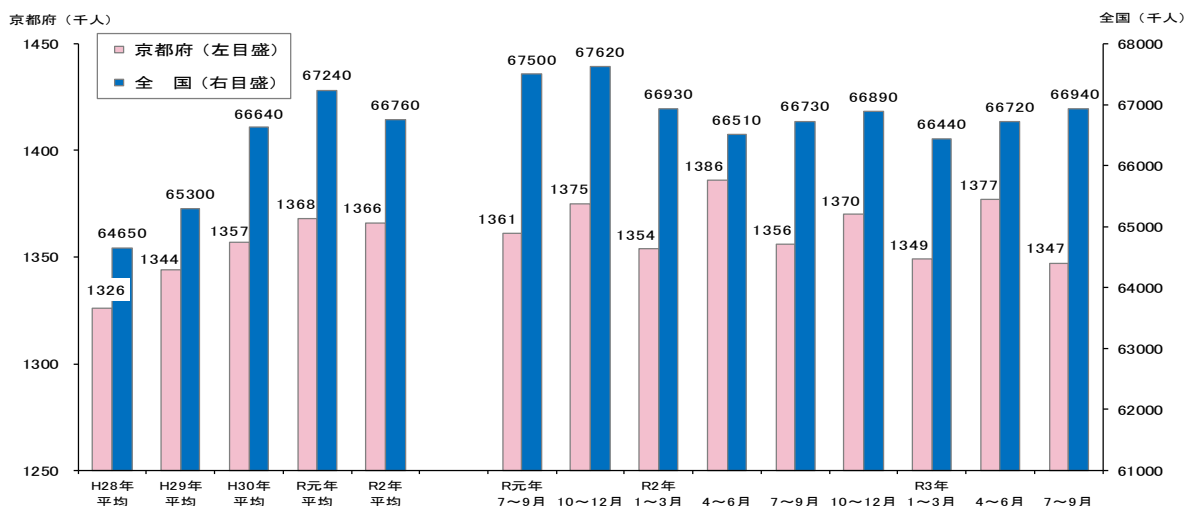
## 3 その他の主な指標

京都府内の令和3年7月～9月期の完全失業率、完全失業者数、就業者数は次のとおりである。

- (1) 京都の完全失業率 2.6%と前年同期と同水準。
- (2) 完全失業者数 3.6万人と前年同期と同水準。
- (3) 就業者数 134.7万人と前年同期比0.7%減少。

【総務省「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より】

### 【全国及び京都府の就業者の推移】



※資料出所：総務省総務省統計局「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より。

## II 全国の雇用失業情勢

現在の雇用情勢は、求人を持ち直しの動きがみられ、求人が求職を上回って推移しているものの、求職者が引き続き高水準にあり、厳しさがみられる。

有効求人倍率が1倍を下回る地域がある等、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に、より一層注意する必要がある。

### 1 完全失業率等の動向

令和3年12月の完全失業率（季節調整値）は2.7%と前月より0.1ポイント改善した（男性は2.9%、女性は2.4%）。

#### 【その他の主な指標】

- 完全失業者数（季節調整値）は186万人と前月より6万人減少した。なお、原数値は171万人と前年同月差23万人減少。
- 前月と比べ就業者は49万人増加、雇用者は39万人増加、非労働力人口は30万人減少（いずれも季節調整値）。

### 2 有効求人倍率等の動向

令和3年12月の有効求人倍率（季節調整値）は1.16倍であり、前月より0.01ポイント上昇。

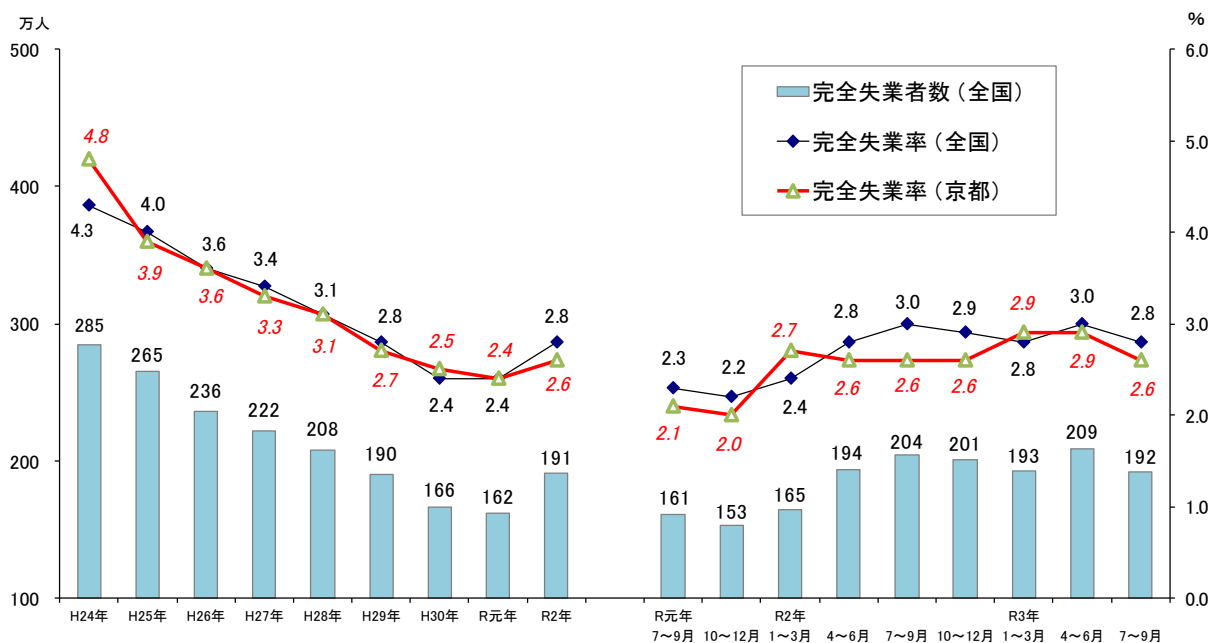
※過去最低は平成21年8月の0.42倍。過去最高は昭和48年11月の1.93倍。

#### 【その他の主な指標】

- 新規求人倍率（季節調整値）は2.30倍で、前月より0.17ポイント上昇。  
※過去最低は平成21年5月の0.76倍。過去最高は令和元年12月の2.49倍。
- 新規求人数（季節調整値）は87万人と前月比4.5%増加。

【厚生労働省職業安定局 令和4年2月1日公表資料から】

### 【完全失業率の推移】



※ 資料出所：総務省統計局「労働力調査」（〔 〕内の数値は補完的に推計した値。）  
全国の四半期ごとの完全失業率（原数値）及び完全失業者数は、労働力調査（基本集計）四半期平均（速報）結果。  
京都府の完全失業率は、四半期平均及び年平均（モデル推計値）。

### Ⅲ 最近の労働市場動向

令和3年12月内容 ①  
京都労働局職業安定部

項目	数 値	年/月	コ メ ン ト
G D P (前 期 比)	%	R3/	年率換算-3.6%
実質国内総生産成長率	-0.9	7~9月	(2次速報値)
(季節調整値) 就 業 者 数	万人 6,673	R3/12	前月は6,624万人 前月差49万人増加
(季節調整値) 雇 用 者 数	万人 5,978	R3/12	前月は5,939万人 前月差39万人増加
(季節調整値) 完 全 失 業 者 数	万人 186	R3/12	男性111万人・女性74万人(原数値は171万人) 前月差6万人減少
(季節調整値) 完 全 失 業 率	% 2.7	R3/12	前月より0.1ポイント改善 前月は2.8%
(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率	倍 2.30	R3/12	前月より0.17ポイント上昇 前月は2.13倍
(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率	倍 1.16	R3/12	前月より0.01ポイント上昇 前月は1.15倍
月 末 被 保 険 者 数	人 44,679,160	R3/12	前年同月44,505,482人、前年同月比0.4%増加 前月は44,694,078人
受 給 資 格 決 定 件 数	件 79,137	R3/12	前年同月85,179件、前年同月比7.1%減少 前月は95,781件
受 給 者 実 人 員	人 408,782	R3/12	前年同月469,861人、前年同月比13.0%減少 前月は426,570人
受 給 率	% 0.91	R3/12	前年同月1.04%、前年同月差0.13ポイント低下 前月は0.95%
(四半期平均[モデル推計値]) 就 業 者 数	万人 134.7	R3/ 7~9月	前年同期135.6万人、前年同期比0.7%減少 前期は137.7万人
(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 者 数	万人 3.6	R3/ 7~9月	前年同期3.6万人、前年同期と同水準 前期は4.1万人
(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 率	% 2.6	R3/ 7~9月	前年同期2.6%、前年同期と同水準 前期は2.9%
(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率	倍 2.16	R3/12	前月より0.17ポイント低下 前月は2.33倍
(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率	倍 1.08	R3/12	前月より0.01ポイント低下 前月は1.09倍
(原数値) う ち 中 高 年 齢 者	倍 0.74	R3/12	前年同月0.65倍、前年同月差0.09ポイント上昇 前月は0.71倍
(原数値) う ち 5 5 歳 以 上	倍 0.71	R3/12	前年同月0.65倍、前年同月差0.06ポイント上昇 前月は0.68倍
月 末 被 保 険 者 数	人 769,797	R3/12	前年同月770,908人、前年同月比0.1%減少 前月は770,385人
受 給 資 格 決 定 件 数	件 1,561	R3/12	(速報値であり、 修正があり得る) 前年同月1,723件、前年同月比9.4%減少 前月は1,950件(速報値であり、修正があり得る)
受 給 者 実 人 員	人 8,547	R3/12	前年同月10,045人、前年同月比14.9%減少 前月は9,134人
受 給 率	% 1.10	R3/12	前年同月1.29%、前年同月差0.19ポイント低下 前月は1.17%

- (注) 1 新規求人倍率、有効求人倍率はパートタイムを含む季節調整値。  
2 完全失業率、新規求人倍率、有効求人倍率の季節調整値は令和2年12月以前の値が再調整済み。  
京都の就業者数、完全失業者数、完全失業率は、総務省「労働力調査」四半期平均(モデル推計値)。  
3 ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。  
4 「うち中高年(45歳以上)」、「55歳以上」の数値(求人倍率、就職率、新規求職申込件数、月間有効求職者数)はパートタイムを除く常用の数値。  
5 受給資格決定件数、受給者実人員は高齢継続被保険者及び特例被保険者を除く数値。  
6 雇用保険関係の数値は、平成22年4月1日から雇用保険法改正により、全て一般被保険者。  
7 受給率=受給者実人員/(受給者実人員+月末被保険者数)

項 目		数 値	年/月	コ メ ン ト	
京 都 府	新 規 求 人 数	人 20,208	R3/12	前年同月18,022人、前年同月比12.1%増加 前月は18,212人	
	月 間 有 効 求 人 数	人 54,267	R3/12	前年同月46,424人、前年同月比16.9%増加 前月は53,394人	
	新 規 求 職 申 込 件 数	件 6,464	R3/12	前年同月6,078件、前年同月比6.4%増加 前月は7,221件	
	うち中高年(一般)	件 1,782	R3/12	前年同月1,727件、前年同月比3.2%増加 前月は1,955件	
	月 間 有 効 求 職 者 数	人 44,971	R3/12	前年同月43,871人、前年同月比2.5%増加 前月は47,100人	
	うち中高年(一般)	人 12,116	R3/12	前年同月11,895人、前年同月比1.9%増加 前月は12,577人	
	月 末 適 用 事 業 所 数	事業所 46,646	R3/12	前年同月45,956事業所、前年同月比1.5%増加 前月は46,597事業所	
	離 職 票 交 付 枚 数	件 4,313	R3/12	前年同月4,090件、前年同月比5.5%増加 前月は4,567件	
	就 職 件 数	件 1,862	R3/12	前年同月1,903件、前年同月比2.2%減少 前月は2,120件	
	就 職 率 (対新規求職者)	% 28.8	R3/12	前年同月31.3%、前年同月差2.5ポイント低下 前月は29.4%	
	うち中高年齢者 (対新規求職者)	% 19.8	R3/12	前年同月23.2%、前年同月差3.4ポイント低下 前月は22.2%	
	充 足 率 (対新規求人)	% 9.2	R3/12	前年同月10.4%、前年同月差1.2ポイント低下 前月は11.7%	
	R4年3月 新規高卒	求 人 倍 率	倍 3.29	R3/9	前年同月2.79倍、前年同月差0.50ポイント上昇 (前年 (R3年3月卒生)は10月31日時点の求人数で算出)
		就 職 内 定 率	% 59.2	R3/9	前年同月59.9%、前年同月差0.7ポイント低下 (前年 (R3年3月卒生)は10月31日時点)
障 害 者 実 雇 用 率	% 2.28	R3/6	全国2.20% 令和2年6月は2.24% (全国は2.15%)		
京 都 府 推 計 人 口	人 2,556,882	R4/1	令和4年1月1日現在		
百 貨 店 売 上 高	(速報) 百万円 24,541	R3/12	3か月連続プラス 前年同月比9.9%増加		
倒 産 件 数 (東京商工リサーチ)	件 14	R3/12	前年同月27件、前年同月比48.1%減少 前月は20件		
(京都市) 消 費 者 物 価 指 数	総合指数 100.5	R3/12	前年同月比1.0%の上昇 前月比0.1%の上昇		

- (注) 8 実質国内総生産は平成12年7～9月期以降、国民総生産から国内総支出に形式変更。  
9 百貨店売上高とその前年同月比は京都市内の主要百貨店ベース。  
10 消費者物価の指数は令和2年を100とした値 (令和3年7月公表分より令和2年基準に改定)。  
11 離職票交付枚数は高年齢被保険者及び特例被保険者を除く数値。  
12 障害者実雇用率は雇用率制度の適用となる企業規模45.5人以上の民間企業の集計結果。  
(令和3年3月1日から企業規模は45.5人以上から43.5人以上に変更、法定雇用率は2.2%から2.3%に引き上げ)